

綾小・中学校コミュニティ・スクール

綾学校支援センター

「綾小・中学校コミュニティ・スクール」は、学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合って学校運営に意見を反映させるとともに、三者が協働しながら明日の綾町を担う子どもたちの夢を育み、「学校を核とした新しいまちづくり」を進める仕組みです。

有機農業を体験しました。（綾中学校3年 「綾人体験活動」）

5月24日（火）～26日（木）の3日間、綾中学校3年生（64名）の「綾人体験活動」が行われました。

今年度は、農業に特化した体験活動ということで、町内の6つの農園でじゃがいもやごぼうの収穫、日向夏みかんの植え替え作業等を体験しました。

生徒たちは、それぞれの農園で、働くことの意味や社会の仕組み等に加えて、今、綾町が全国に先駆けて大規模な有機農業に取り組もうとしていることなどを体験的に学びました。

生徒からは「じゃがいもの収穫のお手伝いをした。収穫の喜びとともに、有機農園の方の夢や大変さがよくわかった。」「日向夏みかんの植え替え作業を体験した。綾町が全国に自慢できる有機農産物が、これから大きく育っていくのが楽しみだ。」などと感想を述べていました。



第1回学校運営協議会 開かれる！

5月27日（金）に綾町公民館で令和4年度第1回学校運営協議会が開催されました。今回は、学校運営協議会委員に加え、綾町社会教育委員と中部教育事務所の職員もオブザーバーとして参加されました。

綾小学校、綾中学校の校長先生から本年度の学校運営の基本方針の説明があり、質疑・応答の後学校運営協議会委員の全員一致で承認されました。

委員からは、「育てたい子ども像やめざす学校像を学校と共有することができた。綾の子どもたちのために私たちに何ができるのかを考えていきたい。」「綾の大自然『照葉樹林』や伝統文化を守り、綾を誇りに思い、将来も綾に貢献できるような子どもを育てたい」等の意見が出ました。

